

《課題名》

冠動脈の還流障害を伴った急性 A 型大動脈解離における、他部位 Malperfusion の与える影響

《研究対象者》

2008 年 10 月 1 日から 2018 年 8 月 31 日にかけて滋賀医科大学心臓血管外科において急性大動脈解離の手術を受けた患者のうち、冠動脈バイパス術を必要とした患者

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加(情報提供)を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

研究課題名：冠動脈の還流障害を伴った急性 A 型大動脈解離における、他部位 Malperfusion の与える影響

研究期間：滋賀医科大学長承認日(2019年 09月 25日) ~ 2022 年 12 月 31 日

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学心臓血管外科 鈴木友彰

患者さんの情報を扱うもの：南館直志、木下武、高島範之、榎本匡秀、近藤康生、森本正憲、宮下史寛、鉢呂康平、脇坂穂高

情報の管理責任者：鈴木友彰

(2) 研究の意義、目的について

《研究の意義、目的》

急性大動脈解離は、心臓血管外科領域において最も急激に進行し致死的で一刻を争うものである。特に Coronary malperfusion (CMP) を合併した大動脈解離は予後が著しく悪いことが報告されている。大動脈解離により急性に冠動脈の虚血が起き、心筋がダメージを受けることで致命的な経過をたどる。心筋のダメージを防ぐにはなるべく早い血行再建を行うと同時に心筋のダメージが少しでも広がりやすくする工夫が必要である。一方で、大動脈解離においては多臓器のMPも起こることがある。CMPを伴う大動脈解離の患者において、他臓器のMPの合併をしている場合と合併していない場合において、どのような差があるのかという報告は今のところない。本研究の目的は、冠動脈のmalperfusionを合併した急性大動脈解離手術を要した症例において、他臓器のMPが与える影響を当院で経験した全21症例から明らかにすることである。歴史的にCMPを合併した急性A型解離は非常に成績が悪く、症例の報告数も多くない。最近ではA型解離の治療成績は改善してきているが、CMPを合併した急性A型解離の成績は、報告されているなかでは依然として悪いのが現状である。一般に、世界の標準的なデータではCMPを合併した急性A型解離のhospital mortalityは20-33%と報告されている。しかし、今回我々の施設のデータではhospital mortalityは14%(3/21)と驚異的な低さであった。他臓器のMPと手術成績との関連性がわかることで今後の治療成績の向上に役立つ可能性を秘めている。

(3) 研究の方法について

《研究の方法》

当院で管理している電子カルテから患者の術前の年齢・体重・Cre・BUN・大動脈の石灰化のCT所見・大動脈の大きさ・手術の術式・性別・BSA・発症から循環停止までの時間・来院から循環停止までの時間・術中の手術時間・術後の早期死亡・高血圧の有無・脂質異常症の有無・糖尿病の有無・縦隔炎・脳梗塞・肺炎・遠隔死亡を調べ、統計学的処理を行います。

(4) 個人情報の取扱いについて

《個人情報の取扱いに関する記載》

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表および学術雑誌などで公表します。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

(7) 利用又は提供の停止

御本人のデータを本研究に用いることについて、研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には随時下記(8)にご連絡ください。

(8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学心臓血管外科 鉢呂康平

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2244

メールアドレス：hqsurge2@belle.shiga-med.ac.jp

連絡先担当者名・email address

南館直志・hqsurge2@belle.shiga-med.ac.jp

情報を公開しません。

情報公開をしない理由について簡潔に記載（オプトアウト文書は公開が必須です）